



# 結城農業かわら版



第115号

令和元年11月20日

発行 結城地域農業改良普及センター

TEL : 0296-48-0184 FAX : 0296-48-2682

HPへアクセス↑

## 第6回農業学園アグリ講座を開催しました！



皆様説明を熱心に聞いていました

10月28日、第6回農業アグリ講座(第2回県西広域講座)を開催しました。今回の講座では、筑西市のヤンマーアグリジャパン(株)関東研修センターで農業機械の適切な使用とトラクターの整備についての研修を行いました。

研修では作業機の種類やそれぞれのメンテナンス方法について、実際にトラクターを使いながら説明を受けました。

参加者からは「作業終了時のセルフ点検をちゃんとしようと思った。」「今まで何か問題が起きたら機械屋さんを呼んでいたので今後はある程度は自分でできるようになる。」「トラクターだけでなく、他の機械のメンテナンスもしたい。」という声も聞かれ、また、質疑応答の時間には時間が足りなくなるほど質問が飛び交い、とても有意義な講座となりました。

今後も普及センターでは、生産技術や経営感覚向上につながるアグリ講座を開催していきます。



## 女性農業士会の活動紹介 一カトレア染め教室一



↑カトレア染め作業の様子

結城地域女性農業士会は10月29日、普及センターにて「農家の若手女性カトレア染め(草木染め)教室」を開催し、23名の管内の若手女性農業者やそのお子さんが参加しました。

結城地域女性農業士会では毎年食農教育活動を行っており、今年は洋蘭農家である山野井会長のご提案で、高価なカトレアをふんだんに使った染めものに挑戦しました。規格外のカトレアを集めて大量に冷凍保存しておいたものを使い、大人はシルクストールを子供はハンドタオルを染色しました。

また、染め上がりを待つ間に、お互いに自己紹介等を行って交流を深めました。一緒に参加したお子さんには、事前に染めておいたハンドタオルでウサギの作り方を教えたり、赤大根に酢を加えて混ぜると鮮やかな赤色に変わる様子を観察してもらいました。

参加者からは「初めての草木染めで、良い体験ができ楽しかった。」という声が聞かれました。今後も普及センターでは、女性農業者活動の活性化のため支援を行っていきます。



作品を持って集合写真↓

## —夫婦そろって農業経営士活動を！—

### 結城地域農業経営士会夫婦合同研修会

10月23日に管内の農業経営士夫妻（参加者数26名）を対象に、合同研修会を開催しました。農業経営士は地域の農業の発展と担い手育成のために積極的に活動を行っていますが、その活動は家族の理解・協力に支えられています。活動への理解を深めるために夫婦合同の研修会を開催し情報交換を行いました。

研修会では、まず、茨城県立農業大学校の学生が1年次と2年次に農業者宅で行う農家派遣研修の概要について、普及センターより説明しました。次に、10月の台風15号と19号による県内農産物等の被害状況と、融資資金の利子補給や補助事業について情報提供を行いました。また、耕種農家と畜産農家のマッチングを進めるために「堆肥の需要調査」のアンケートにも協力いただきました。

最後に、経営士ご夫妻の皆さん全員に経営の概況や近況報告をしていただくことで、お互いの親睦も深めることができ、充実した研修会となりました。



↑会場の様子

## ナシ園の若返りを目指して

### ～令和元年度県西地域ナシ改植研修会開催～



↑現地ほ場での抜根作業実演

県内のナシ園では高樹齢化による生産性の低下が問題となっています。園の若返りを図るには改植が必要ですが、果樹棚の下では重機による作業が困難で、ナシの樹を抜くために多大な労力がかかることが障壁の一つとなっています。

この課題を解決するため、今回滑車とトラクターを利用した省力的抜根技術について学ぶ研修会を開催しました。この方法は県内のナシ生産者が実践している技術で、1樹あたり20分程度と、従来よりも簡易に抜根できます。この研修会をきっかけとした県西地域のナシ園の若返りが期待されます。

## やさいメモ

### 野菜の豆知識

### ～ハクサイ～

ハクサイは中国北部が原産で、日本で本格的に栽培が始まったのは20世紀初頭といわれています。

ハクサイにはカリウムが多く含まれており高血圧などの生活習慣病の予防に効果が期待できます。また、骨の健康に欠かせないカルシウム、ビタミンKも多く含まれています。さらに、100gあたり13～14キロカロリーと低カロリーなのでダイエット中の人にもおすすめです。



## 編集後記



食欲の秋にかこつけてつい食べ過ぎてしまう今日この頃、そろそろ本格的にダイエットをしなければと思いつつも実行に移せない日々を過ごしております。

今回はハクサイの豆知識を取り上げてみました。ダイエット中の人にもおすすめということで私も旬のハクサイをたくさん食べていきたいと思います。(小沼)